国家が事実を消す時代（弁護士 猪股正）

弁護士 猪股正

ポーランドの巨匠アンジェイ・ワイダ監督の遺作「残像」が6月から公開されています。
2013年12月6日、特定秘密保護法が強行採決された晩、ワイダ監督の代表作の一つ「カティンの森」がテレビ放映されました。

第２次大戦下、ポーランドは、ドイツとソ連の両方から侵略され分割占領され、ソ連の捕虜となったポーランド人将校１万数千人がカティンで惨殺されました。穴埋めされていた死体は後頭部から銃弾を撃ち込まれていました。
終戦後、ポーランドは、ソ連の支配下におかれ、カティンの森事件について語ることはタブーとされ、信念に基づき真実を語ろうとする者は次々と弾圧されました。
ソ連は、ナチスドイツの仕業だとしていましたが、1990年、グラスノスチ（情報公開）の流れの中で、機密文書の存在も確認され、ソ連は、スターリンの犯罪であることをようやく認めるに至りました。
戦後45年もの間、真実が封印され続けたわけです。

今、日本では、政権は、不都合な事実を隠し、あるものをないと断言し、真実を語ろうとする人には汚名を着せ、良心を持つ人も萎縮し真実を語れない状況が生まれています。
そして、政権は、本年（2017年）6月15日、犯罪を計画段階から処罰する「共謀罪」法案を強行採決により成立させ、国民を監視し処罰できる体制を強化しました。

過去の「残像」が次第に現実へと蘇りつつある今、自由と民主主義、平和が破壊されてしまうことのないよう、所員一同、皆様と共に、がんばりたいと思います。

＜関連記事＞
「ポーランド人監督アンジェイ・ワイダの遺作公開、そして最後の言葉」（文春オンライン）
「火論：適応と無関心」玉木研二（2017年6月27日毎日新聞コラム）
「『あったものをなかったものにできない。』からもらった勇気」キッズドア理事長・渡辺由美子
「官邸の醜聞リーク疑惑、背筋が凍る思い 民進・山井氏」（2017年5月25日朝日新聞）
「官邸に逆らえば更迭…夏の人事で文科省“前川一派”大粛清」（2017年6月6日日刊ゲンダイDIGITAL）
＜週刊新潮、疑惑追及＞「女性記者」の身辺調査を指示した官邸の強権（週刊新潮2017年6月22日号）
「森友交渉時のデータ消去へ 財務省がシステム更新」（2017年6月2日朝日新聞）
「『加計審査で圧力』証言 座長に訴訟リスクあると言われた」（2017年12月8日東京新聞）
「マフィア化する政治」弁護士 梶山敏雄
「（考論 長谷部×杉田）マフィア化する政治」（2017年6月19日朝日新聞）
「共謀罪 平成の治安維持法－１９３３年、治安維持法により弾圧された当事務所の為成養之助弁護士」

残像
Afterimage
巨匠アンジェイ・ワイダ監督、心震わす渾身の遺作!
第二次世界大戦後、ソヴィエト連邦の影響下におかれたポーランド。
スターリンによる全体主義に脅かされながらも、
情熱的に創作と美術教育に打ち込む
実在の前衛画家ヴワディスワフ・ストゥシェミンスキが、
自らの信念を貫き、闘う姿を描く。
人はそれでもなお、信念を貫けるのか。
アンジェイ・ワイダ監督作品
監督:アンジェイ・ワイダ 脚本:アンジェイ・ワイダ、アンジェイ・ムラルチク
撮影:パヴェウ・エデルマン 出演:ボグスワフ・リンダ、ゾフィア・ヴィフワチ
後援:ポーランド広報文化センター 提供:ニューセレクト
配給:アルバトロス・フィルム 宣伝:テレザ、ポイント・セット
2016年|ポーランド|ポーランド語|99分|カラー|シネスコ|5.1ch|DCP
原題:Powidoki|英題:Afterimage
zanzou-movie.com
ANDRZEJ WAJDA'S idea, ANDRZEJ MULARCZYK starring BOGUSŁAW LINDA
EWA BRODZKA MAREK BRODZKI
MARIA CHILARECKA, KACPER HABISIAK, MARCIN KASIŃSKI
JANUSZ KALEJA KATARZYNA LEWIŃSKA
MAREK WARSZEWSKI INGA PALACZ
ANDRZEJ PANUFNIK GRAŻYNA GRADOŃ PSM
PAWEŁ GABRYŚ MAŁGORZATA FOGEL-GABRYŚ
MICHAŁ KWIECIŃSKI director of photography PAWEŁ EDELMAN PSC
director ANDRZEJ WAJDA
NIECH ŻYJE TOWARZYSZ STALIN

2008年アカデミー賞外国語映画賞ノミネート作品　2008年ベルリン映画祭正式出品作品
明日を生きていく人のために
そしてあの日 銃身にさらされた
愛する人のために
アンジェイ・ワイダ監督
カティンの森
第二次世界大戦下、一万五千人の将校が忽然と行方不明になった――。
ポーランドの人々が半世紀にわたり沈黙をしいられた知られざる真実。巨匠ワイダが万感の思いで世界に放つ。
12月5日(土)より岩波ホールにてロードショー!
R15+